

# 健康なごやプラン21

## (第2次)

~笑って、歩いて、健康づくりは ますぐでり~



### ～概要版～

市民一人ひとりの健康づくりの取り組みに加え、地域や社会全体の連携を強め、社会全体として、市民の健康を支え守る環境づくりに努めていくことが必要です。

この計画により、個々の市民が地域や多様な活動主体との連携が図られるよう、個人の社会参加を促進する取り組みを進めるとともに、共に市民の健康づくりを支え合うよう、関係者一丸となって様々な方面からの支援に取り組みます。

平成25年3月

名古屋市

## 「健康なごやプラン21」改定の背景

本市では、平成15年3月に、健康づくりに取り組むための行動計画として「健康なごやプラン21」を策定し、平成24年度までの10年間、計画を推進してきました。

この10年間で運動習慣者の増加、成人の喫煙率の低下など市民の健康への関心や意識の向上が見られました。

一方で、日常生活における歩数の減少など悪化した結果も出ており、健康への関心や意識の向上が、継続的な生活習慣の改善及び健康増進のための行動へつなげられていない課題も浮かんできました。

こうした状況のなか、すべての市民が健康で心豊かに生活できる社会の実現に向け、現計画の改定により、「健康なごやプラン21(第2次)」を策定し、市民の『健康寿命の延伸』の実現をめざします。

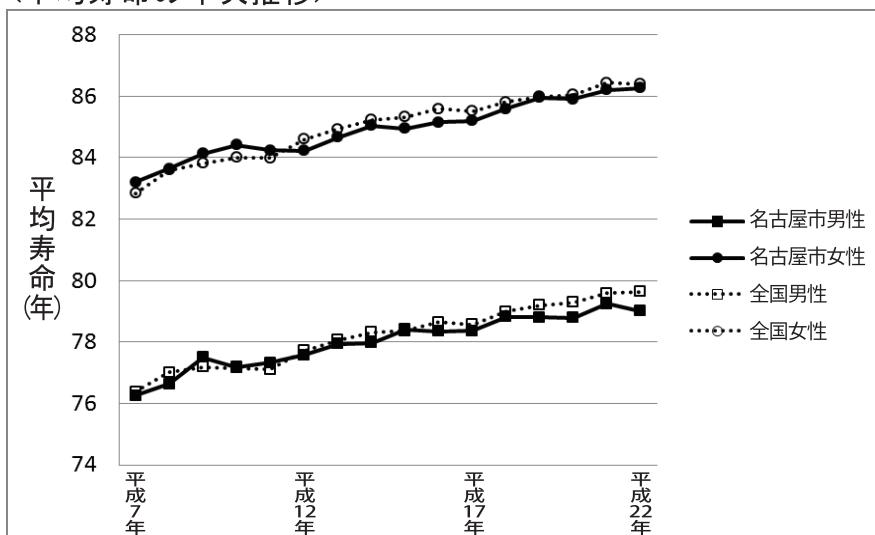
また、次世代を健やかに育てるための基盤となる母子保健について、乳幼児期・思春期等における課題や性差等に応じた対策を推進し、子育て家庭の支援を図ります。

## 本市の現状

### 1. 平均寿命

平成12年からの10年間で、男性が1.44年、女性が2.04年伸びています。

〈平均寿命の年次推移〉

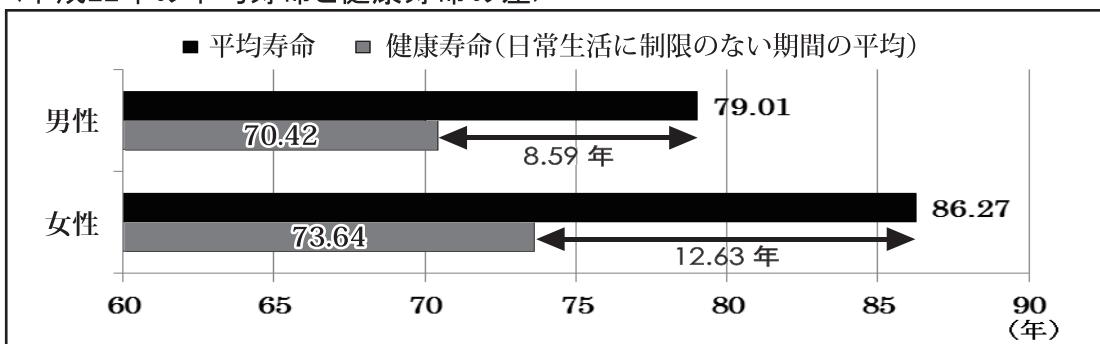


資料:名古屋市健康福祉年報  
(人口動態統計編)より

### 2. 健康寿命

平成22年における平均寿命と健康寿命の差は、男性8.59年、女性12.63年となっています。

〈平成22年の平均寿命と健康寿命の差〉



資料:厚生労働省「平成22年国民生活基礎調査」、名古屋市健康福祉年報(人口動態統計編)より

### 3. 死亡状況

平成22年の死亡総数は19,014人でした。死亡原因の第1位は悪性新生物で30.9% (5,871人)、第2位は心疾患14.7% (2,798人)、第3位は脳血管疾患で9.4% (1,795人)となっています。

## 「健康なごやプラン21(第1次)」(計画期間:平成15年度～24年度)

### 1. 各分野の取り組み結果

「健康なごやプラン21(第1次)」では、市民一人ひとりが主体的に取り組める健康づくりを推進するため、次の13分野ごとに目標、取り組みを掲げ実行してきました。

#### 【生活習慣の改善及び生活習慣病予防(9分野)】

- ①「栄養・食生活」 ②「身体活動・運動」 ③「休養・こころの健康づくり」
  - ④「たばこ」 ⑤「アルコール」 ⑥「歯の健康」 ⑦「糖尿病」 ⑧「循環器病」 ⑨「がん」
- ※①～⑥は「生活習慣の改善」への行動分野、⑦～⑨は生活習慣病(3疾患)の予防への行動分野

#### 【母子保健(4分野)】

- ⑩「思春期の保健対策の強化と心身両面の健康づくり」
- ⑪「妊娠・出産に関する安全性の確保と健康づくり」
- ⑫「小児保健医療水準の向上」
- ⑬「子どものこころの安らかな発達の促進と育児不安の軽減」

### 2. 評価

#### 〈健康に関する市民の状況〉

##### 【改善した主な事項】

- 自分の適正体重を知っている人の割合の増加  
(64.7%→77.1%)
- 運動習慣者の割合の増加  
(男性:17.5%→32.0% 女性:14.1%→25.5%)
- がん検診受診者の増加  
(約23万人→ 約40万人)
- 成人の喫煙率の低下  
(男性:41.3%→25.0% 女性:13.1%→7.9%)
- 妊娠中に喫煙・飲酒する人の割合  
(喫煙:9.0%→4.7% 飲酒:17.3%→3.7%)  
など

##### 【悪化した主な事項】

- 20～60歳代男性の肥満者の割合の増加  
(23.5%→25.1%)
- 日常生活における歩数の減少(特に男性)  
(8,039歩→7,029歩)
- 高血圧・糖尿病で通院している人の割合の増加  

高血圧 男性:13.5%→20.9%
女性:13.4%→19.6%
糖尿病 男性: 6.7%→ 9.3%
女性: 2.9%→ 4.5%
- 400人を超える自殺者が続いている  
など

- 市民の健康への関心や意識は向上している
- 比較的容易な生活習慣の改善は進みつつある
- 生活習慣の改善や健康増進のための行動につなげられていない状況がある

### 3. 第1次計画期間における健康に関する市の主な取り組み

「健康なごやプラン21(第1次)」の計画期間である平成15年度から平成24年度の10年間において、各種の健康に関する施策に取り組んできました。

年 度	主な施策 ※●は国の施策
平成15年度	○健康なごやプラン21(第1次) (平成15~24年度) ●健康増進法施行
平成16年度	
平成17年度	○なごや子ども子育てわくわくプラン(平成17~21年度) ●食育基本法施行
平成18年度	○はつらつ長寿プランなごや2006(平成18~20年度) (介護予防事業等) ●介護保険法の一部改正施行※予防重視型システムに転換 ●自殺対策基本法施行
平成19年度	○なごや健康都市宣言 ○名古屋市食育推進計画(第1次) (平成19~22年度) ○自殺対策事業開始 ●がん対策基本法施行 ●がん対策推進基本計画
平成20年度	○特定健康診査等実施計画(平成20~24年度) (国民健康保険特定健康診査・特定保健指導の実施) ○健康なごやプラン21(第1次)計画期間延長(平成15~24年度) ●高齢者の医療の確保に関する法律施行
平成21年度	○はつらつ長寿プランなごや2009(平成21~23年度)
平成22年度	○ワンコインがん検診開始 ○任意予防接種の助成開始 ○なごや子ども子育てわくわくプラン後期計画(平成22~26年度)
平成23年度	○健康ウェーブプロジェクト開始 ○喫煙対策(禁煙の日、建物内全面禁煙実施施設登録制度) ○健康都市連合日本支部大会開催(開催地:名古屋市) ○名古屋市食育推進計画(第2次) (平成23~27年度) ○名古屋市がん対策推進条例制定 ●歯科口腔保健の推進に関する法律施行
平成24年度	○はつらつ長寿プランなごや2012(平成24~26年度) ○8020達成サポートプロジェクト開始 ●がん対策推進基本計画改定

## 健康なごやプラン21(第2次)

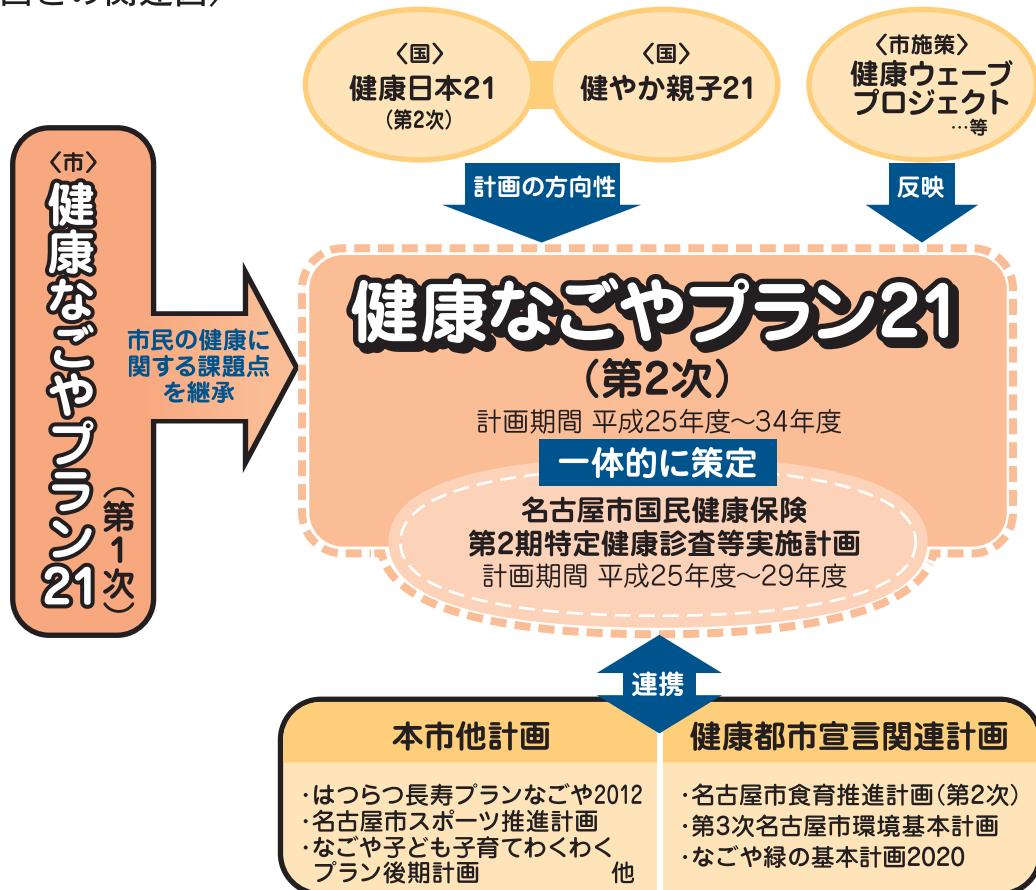
### 1. 目的

- すべての市民が健康で心豊かに生活できる社会をめざし、生活習慣の改善による生活習慣病の予防、健康寿命の延伸、生活の質の向上を図ります。
- すべての親と子が健やかに暮らせる社会をめざし、安心して子どもを産み、ゆとりを持って健やかに子育てできる環境づくりの推進を図ります。

### 2. 位置づけ

健康なごやプラン21(第1次)の課題を踏まえ、国の計画、本市の他の計画、施策などと連携して計画を推進します。

〈他計画との関連図〉



### 3. 期間

平成25年度から平成34年度の10年間とします。ただし、健康なごやプラン21(第2次)と一体的に策定する「名古屋市国民健康保険第2期特定健康診査等実施計画」については、平成25年度から平成29年度までの5年間とします。

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度
健康なごや プラン21(第2次)					中間 評価					最終 評価
名古屋市国民健康 保険第2期特定健 康診査等実施計画				最終 評価						

## 4. 取り組みの方向

### (1) 5つの視点での働きかけ

「健康なごやプラン21(第1次)」の最終評価からの課題、国の「健康日本21(第2次)」によって新たに示された課題を踏まえて、次の5つの視点に基づき「健康なごやプラン21(第2次)」を策定します。

〈健康なごやプラン21(第2次)イメージ図〉

#### 《目的》

すべての市民が健康で心豊かに生活できる社会の実現

健康寿命の延伸

生活の質の向上

生活習慣病の予防

子育て家庭の支援

5つの視点  
での働きかけ

- 1 生活習慣病の発症予防及び重症化予防の推進
- 2 社会環境の改善  
(多様な活動主体との連携、一人ひとりの社会活動への参加)
- 3 世代に応じた生活習慣の改善
- 4 預防医療の推進(予防接種の推進)
- 5 母子保健の推進

重要分野(14分野)

【生活習慣の改善及び生活習慣病予防(10分野)】

- ①栄養・食生活 ②身体活動・運動
- ③休養・こころの健康づくり ④たばこ
- ⑤アルコール ⑥歯の健康 ⑦糖尿病
- ⑧循環器疾患 ⑨がん ⑩予防接種

【母子保健(4分野)】

- ⑪思春期の保健対策の強化と心身両面の健康づくり
- ⑫妊娠・出産に関する安全性の確保と健康づくり
- ⑬小児保健水準の向上
- ⑭子どものこころの安らかな発達と育児不安の軽減

分野の構成

目標

指標

市民のとりくみ  
市のとりくみ

これまでの  
経過と課題

### (2) 分野、目標及び指標の設定

市民一人ひとりへ、目標及び具体的に取り組むべき行動をわかりやすく示すために、健康なごやプラン21(第1次)に引き続き目標及び指標は分野ごとに設定します。また、5つの視点を勘案して、13分野に新たに「予防接種」を加えた14分野ごとに、「目標」「指標」を設定し、「市民のとりくみ」「市のとりくみ」等を示します。